

別紙 4 総合運転試験業務シナリオ

※資料の都合上、抜粋や簡略化した内容となっております。

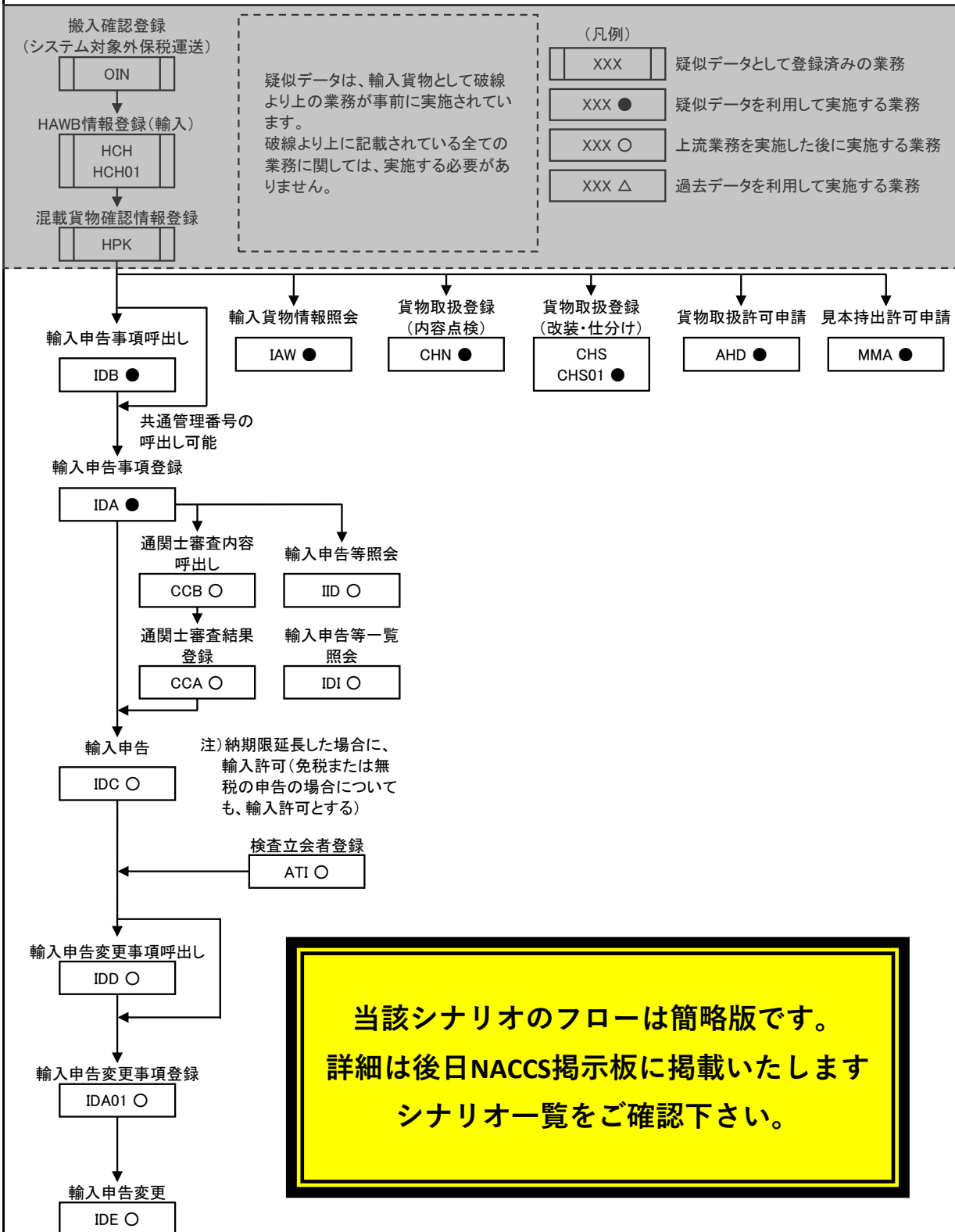
試験を単独の業種で実施できるよう、実際の運用フローと異なる内容もございますのでご了承ください。

抜粋や簡略化した部分を含めた全体版や全シナリオについては、NACCS掲示板 | 第7次NACCSに関する情報に掲載いたします。

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
航空	航空輸入-06	通関業	1 / 1

疑似データ利用

混載貨物の取扱から輸入申告等に係る確認を行う。



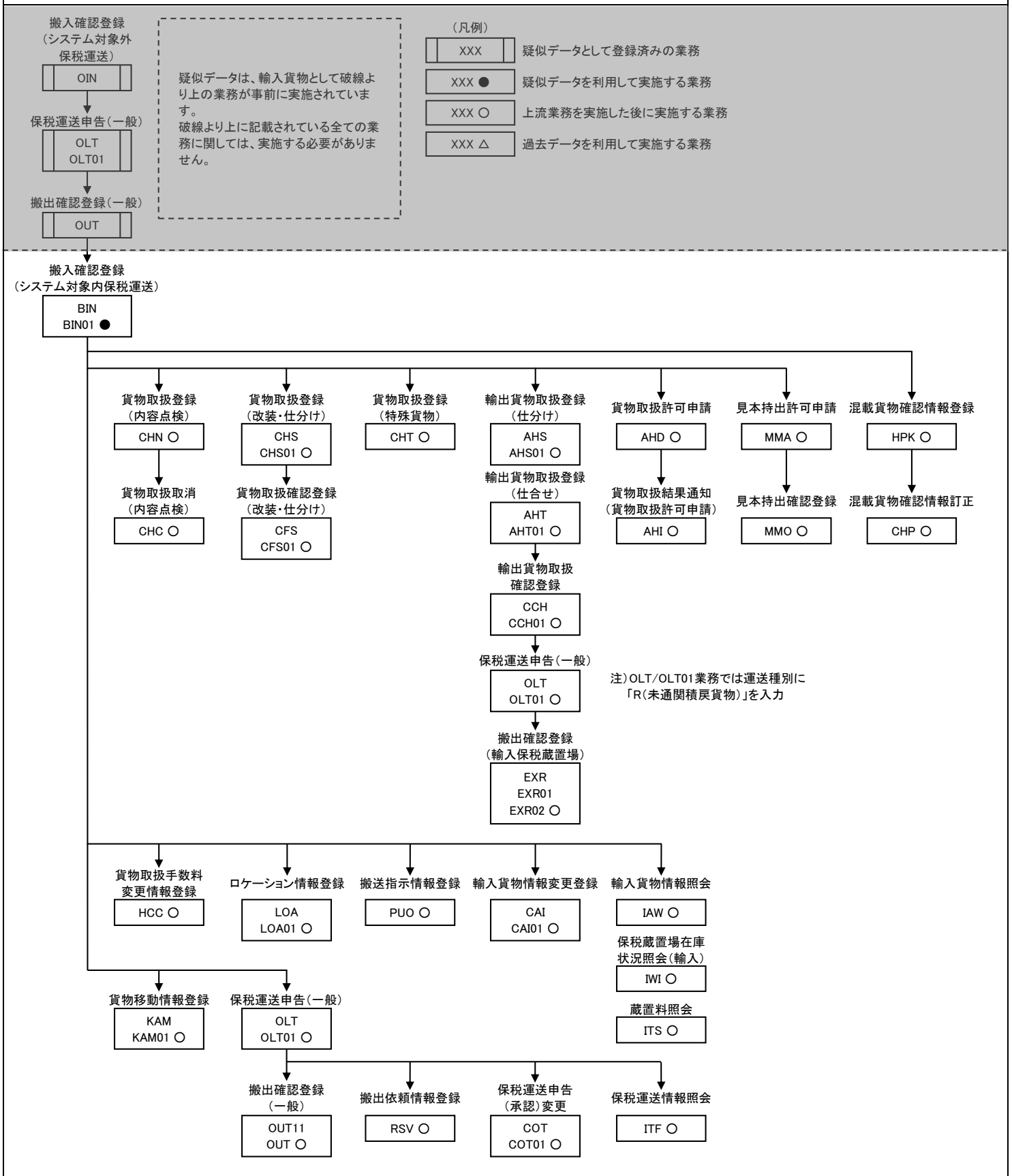
注) IDD→IDA01→IDEについては、当初申告が輸入許可とならなかった場合(有税)および特例申告、特例申告期限内訂正の場合に実施可能

業務シナリオ(混載貨物搬入確認登録)

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
航空	航空輸入-08	保税蔵置場	1 / 1

疑似データ利用

貨物の搬入から取扱、保税運送および搬出等に係る確認を行う。



業務シナリオ(混載貨物取扱)

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
航空	航空輸入-11	混載業	1 / 1

疑似データ利用

混載貨物の取扱に係る確認を行う。

総合運転試験用データは、輸入貨物として破線より上の業務が事前に実施されています。
破線より上に記載されている全ての業務に関しては、実施する必要がありません。

(凡例)

XXX	疑似データとして登録済みの業務
XXX ●	疑似データを利用して実施する業務
XXX ○	上流業務を実施した後に実施する業務
XXX △	過去データを利用して実施する業務

搬入確認登録
(システム対象外保税運送)

OIN

混載貨物確認情報登録

HPK

HAWB情報登録(輸入)

HCH
HCH01 ●

貨物取扱登録
(内容点検)

CHN ○

貨物取扱登録
(改装・仕分け)

CHS
CHS01 ○

貨物取扱許可申請

AHD ○

見本持出許可申請

MMA ○

輸入貨物情報
変更登録

CAI
CAI01 ○

輸入貨物情報照会

IAW ○

輸入便情報照会
(HAWB)

IMF12 ○

蔵置料照会

ITS ○

貨物移動情報登録

KAM
KAM01 ○

保税運送申告
(一般)

OLT
OLT01 ○

搬出依頼情報登録

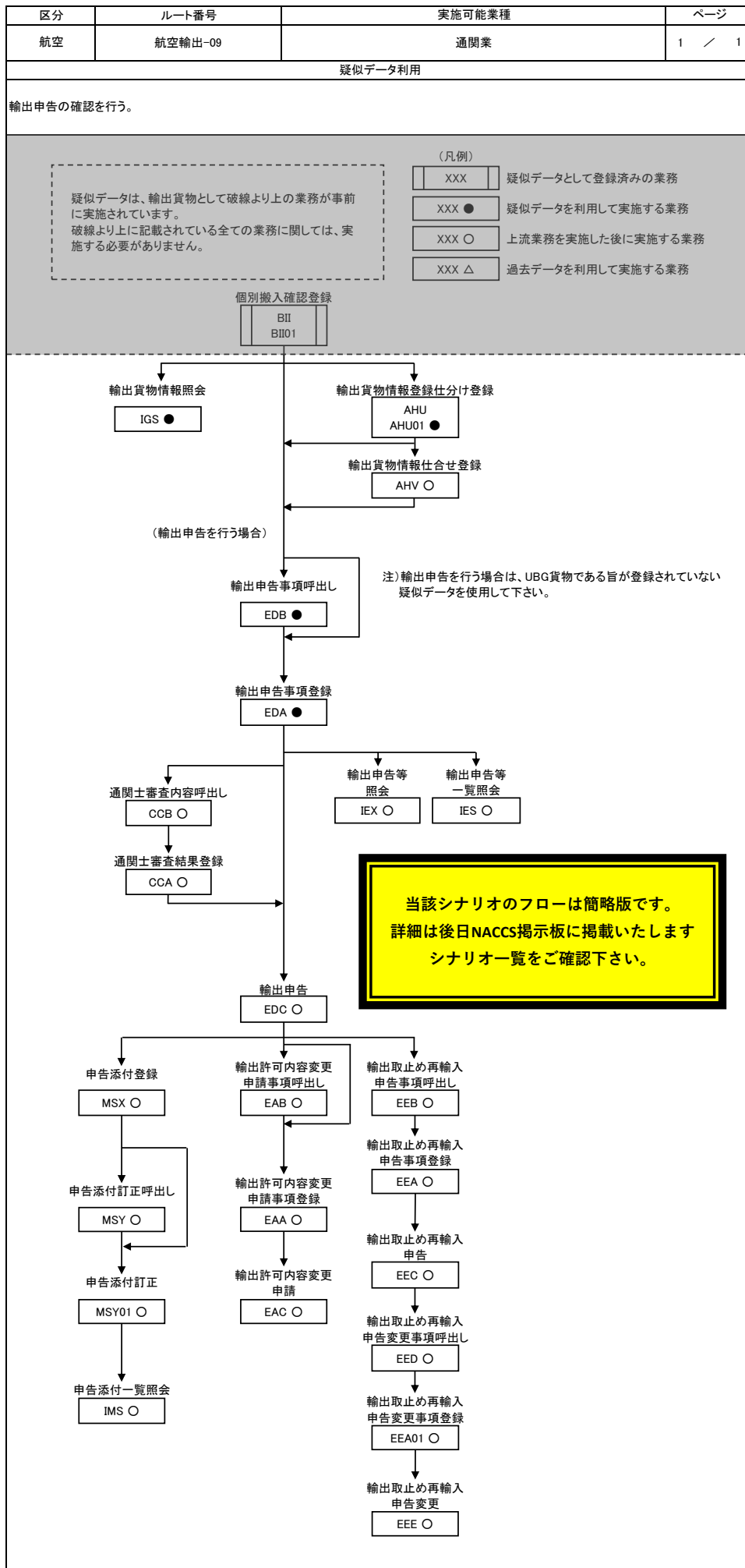
RSV ○

保税運送申告
(承認)変更

COT
COT01 ○

保税運送情報照会

ITF ○



業務シナリオ(積付結果登録、貨物引渡し、貨物取扱)

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
航空	航空輸出-12	保税蔵置場	1 / 1

疑似データ利用

ULD積付結果登録、貨物引渡しまたは輸出貨物の取扱に係る確認を行う。

疑似データは、輸出貨物として破線より上の業務が事前に実施されています。
破線より上に記載されている全ての業務に関しては、実施する必要がありません。

(凡例)

XXX	疑似データとして登録済みの業務
XXX ●	疑似データを利用して実施する業務
XXX ○	上流業務を実施した後に実施する業務
XXX △	過去データを利用して実施する業務

輸出貨物情報登録

CDB CDB01

注)CDB/CDB01業務ではシステム外許可済
(一般)貨物のAWBが設定されている

一括搬入確認登録

BIL BIL01 ●

搬入情報訂正 AIB AIB01 ○

輸出貨物取扱登録 (内容点検) AHN AHN01 ○

輸出貨物取扱登録 (仕分け) AHS AHS01 ○

輸出貨物取扱登録 (仕合せ) AHT AHT01 ○

輸出貨物取扱状況 登録 HAC HAC01 ○

輸出貨物取扱取消 AHC ○

輸出貨物取扱確認登録 CCH CCH01 ○

積付結果登録
(AWB・HAWB単位)

ULA ○

搬出確認登録
(AWB・HAWB単位)

EXA EXA01 ○

航空会社向貨物
引渡し登録
(航空会社単位)

RVA RVA01 ○

航空会社向貨物
引渡し登録
(AWB・HAWB単位)

RVB RVB01 ○

輸出貨物情報
照会

IGS ○

保税蔵置場在庫
状況照会(輸出)

IWH ○

ULD積付状況照会

IUS ○

搬出確認登録
(ULD単位)

EXU ○

積付結果訂正
(ULD単位)

ULU ULU01 ○

積付結果取消

ULC ULC01 ○

搬出確認取消 EXC EXC01 ○

業務シナリオ(貨物取扱、積付結果登録)

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
航空	航空輸出-14	混載業	1 / 1

疑似データ利用

貨物の取扱またはULD積付結果登録に係る確認を行う。

疑似データは、輸出貨物として破線より上の業務が事前
に実施されています。
破線より上に記載されている全ての業務に関しては、実施
する必要がありません。

(凡例)

XXX	疑似データとして登録済みの業務
XXX ●	疑似データを利用して実施する業務
XXX ○	上流業務を実施した後に実施する業務
XXX △	過去データを利用して実施する業務

個別搬入確認登録

BII BII01

混載仕立情報登録

HDF HDF01 ●

輸出貨物取扱登録
(内容点検)

AHN AHN01 ●

輸出貨物取扱登録
(仕分け)

AHS AHS01 ●

輸出貨物取扱登録
(仕合せ)

AHT AHT01 ●

輸出貨物情報照会

IGS ●

混載仕立
終了情報登録

HDE ○

積付結果登録
(AWB・HAWB単位)

ULA ○

積付結果登録
(MAWB単位)

ULM ULM01 ○

混載貨物仕立
状況照会

IMA ○

混載貨物状況
照会

IIC ○

積付結果訂正
(ULD単位)

ULU ULU01 ○

ULD積付
状況照会

IUS ○

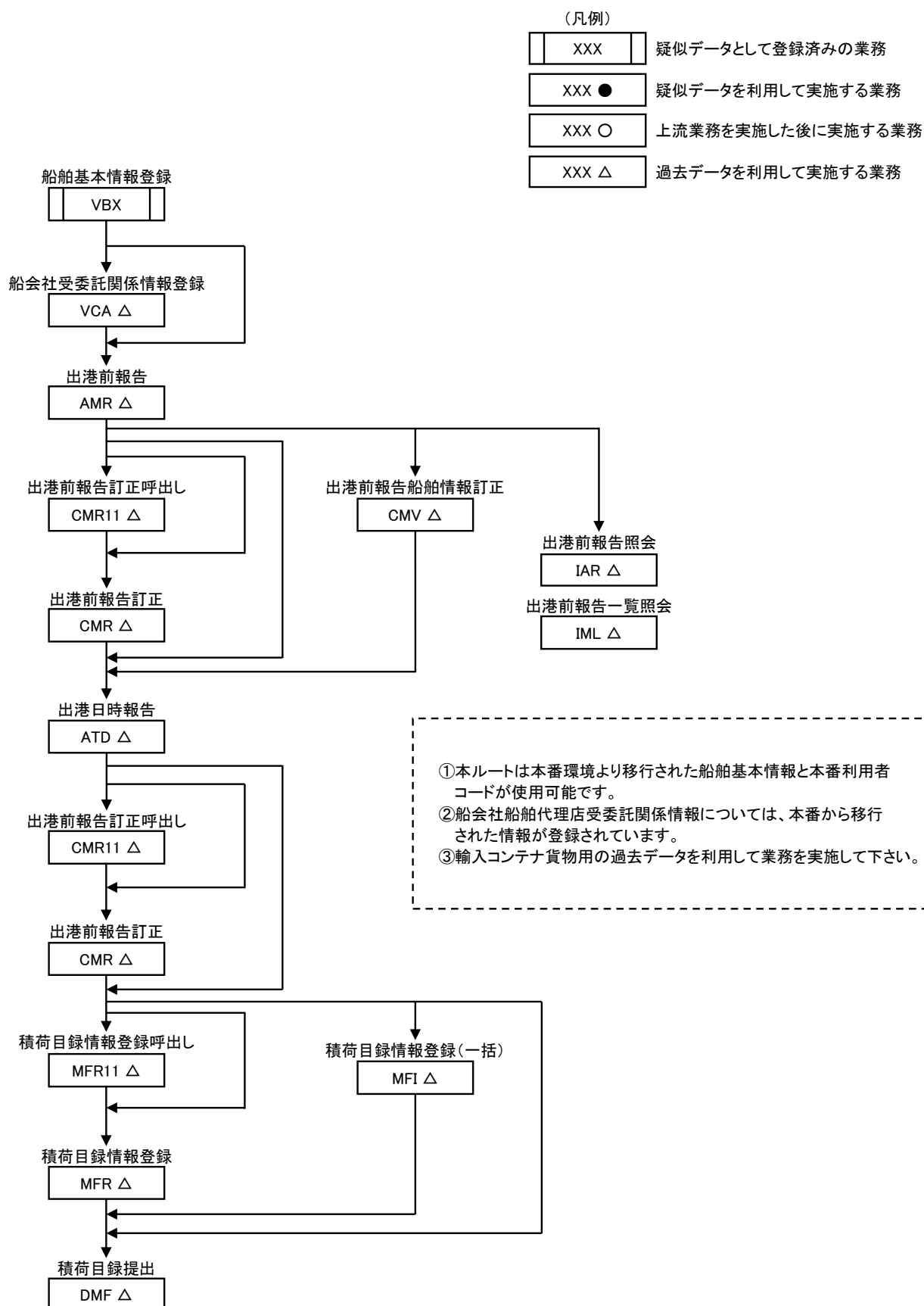
積付結果取消

ULC ULC01 ○

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
海上	海上出港前-01	船会社	1 / 1

過去データ利用

出港前報告(マスターB/L)、積荷目録情報登録・提出に係る確認を行う。

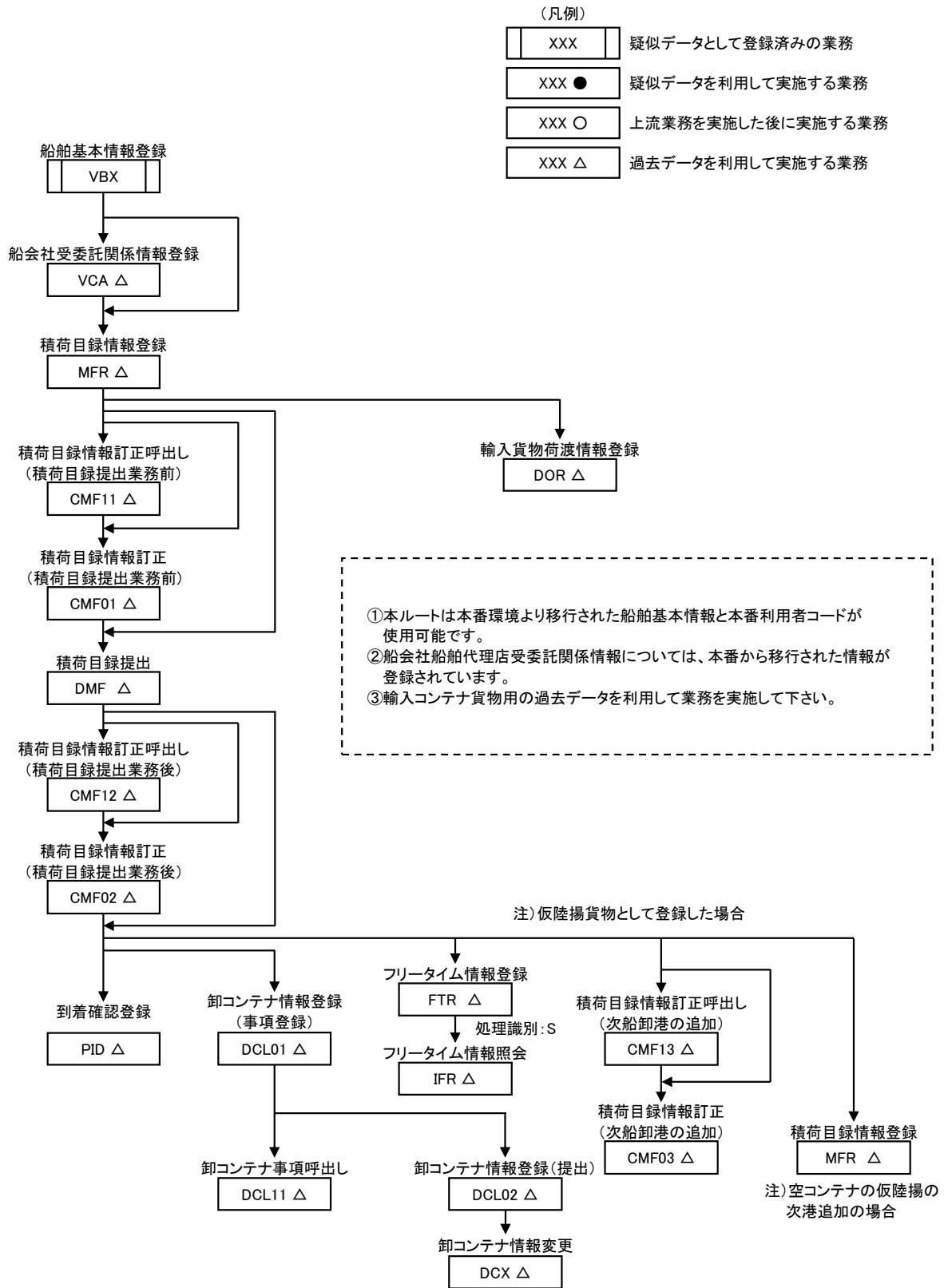


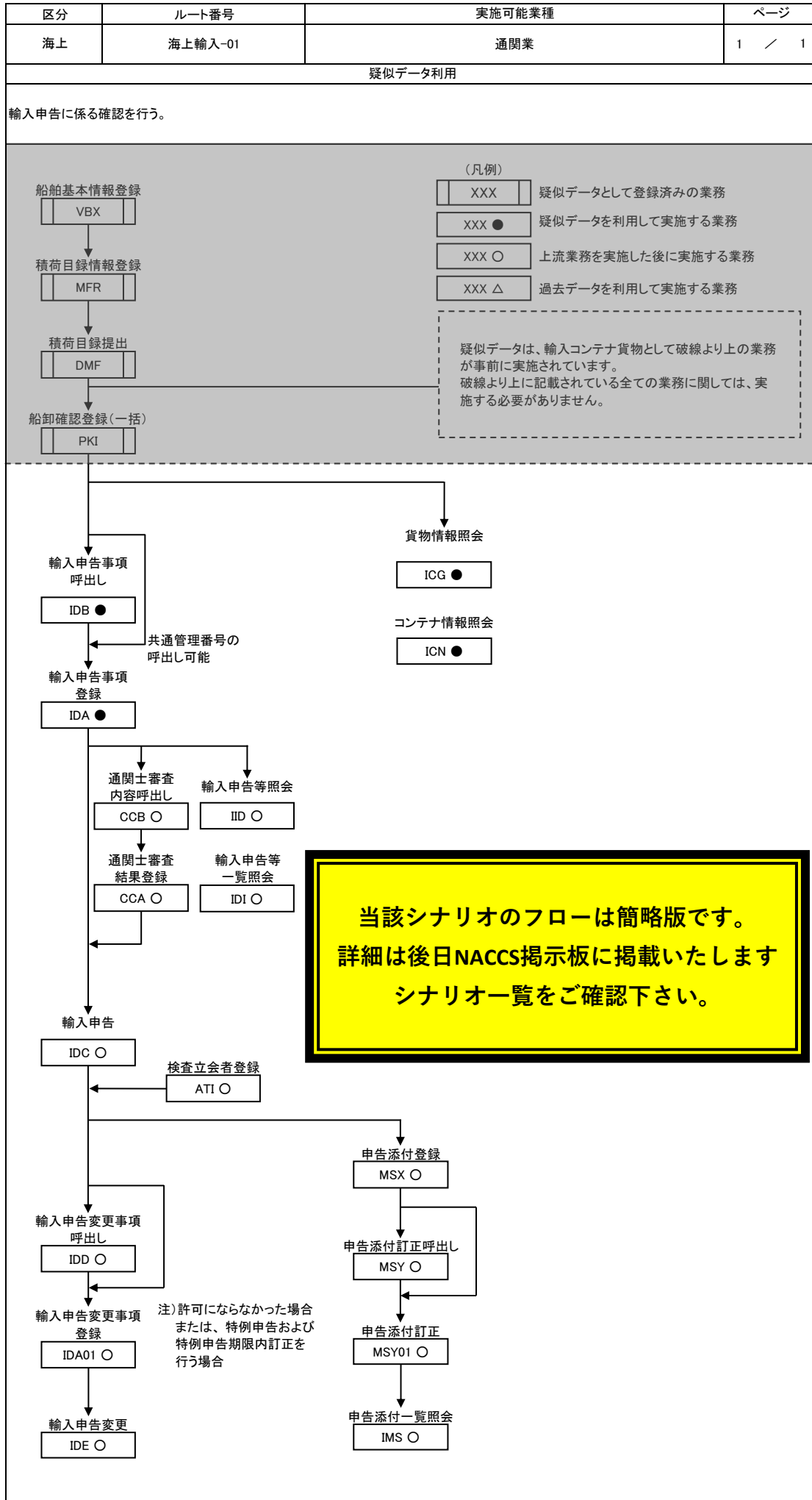
業務シナリオ(積荷目録情報提出、仮陸揚)

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
海上	海上輸入-02	船会社	1 / 1

過去データ利用

積荷目録情報提出に係る確認を行う。



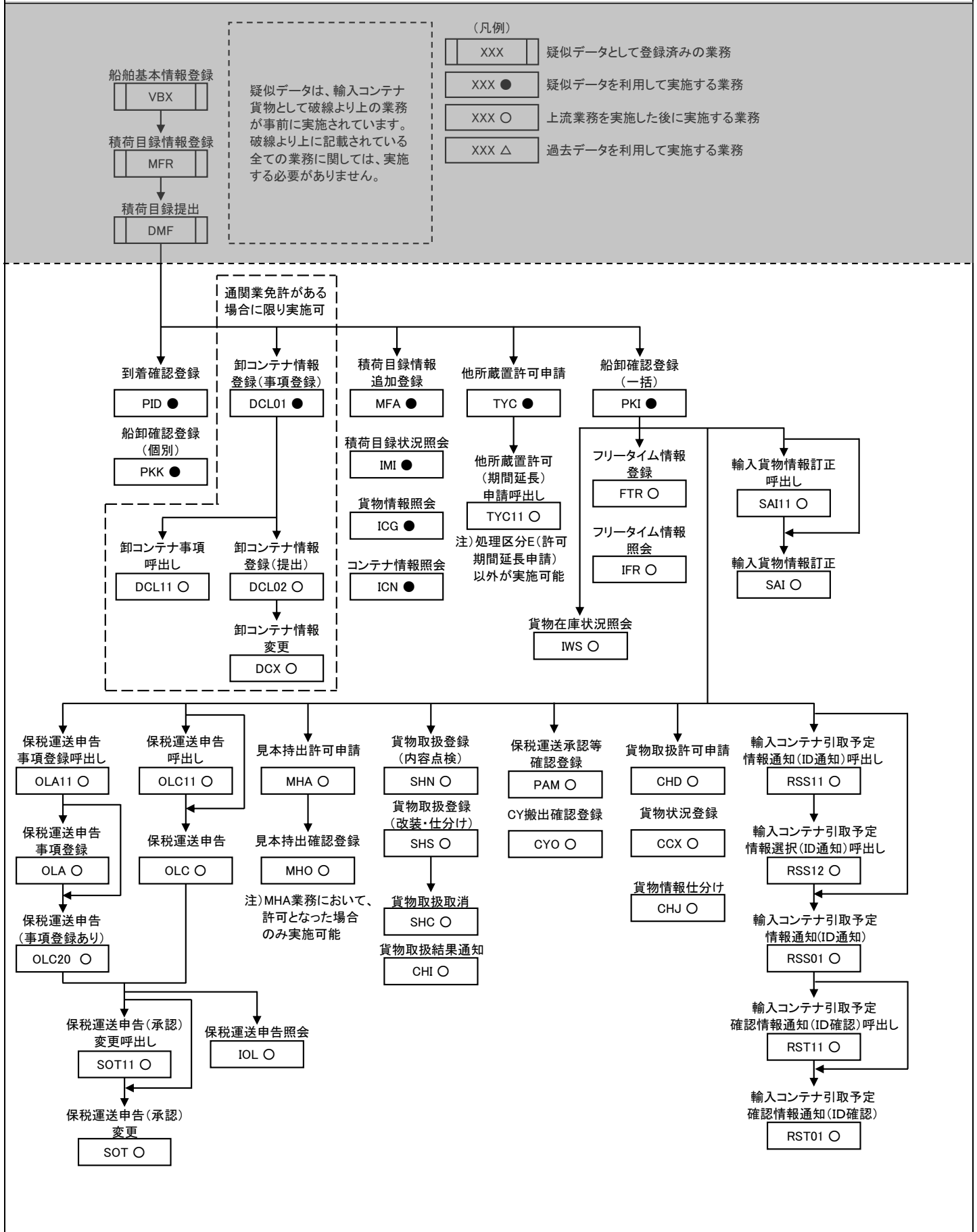


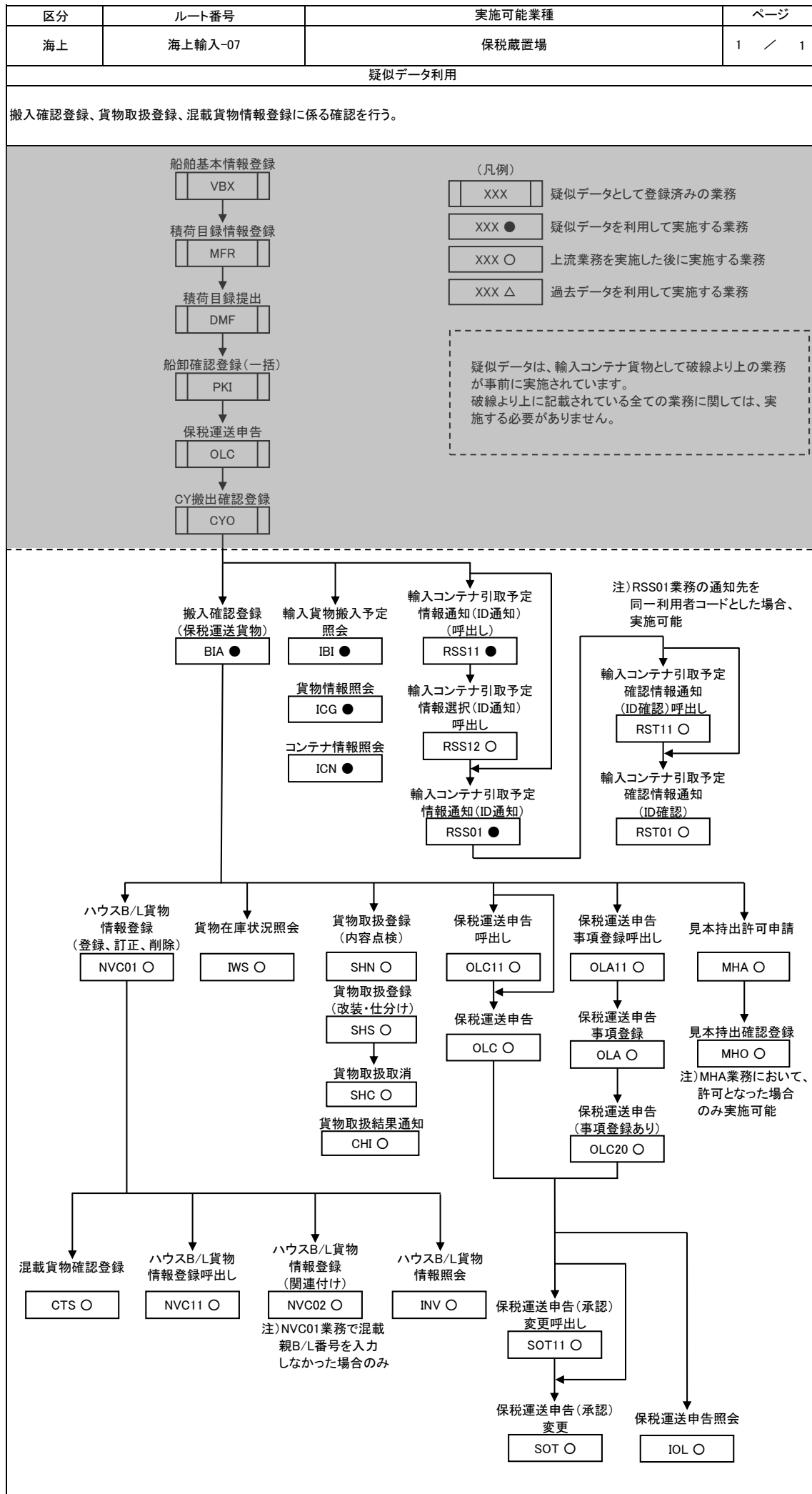
業務シナリオ(船卸、貨物取扱)

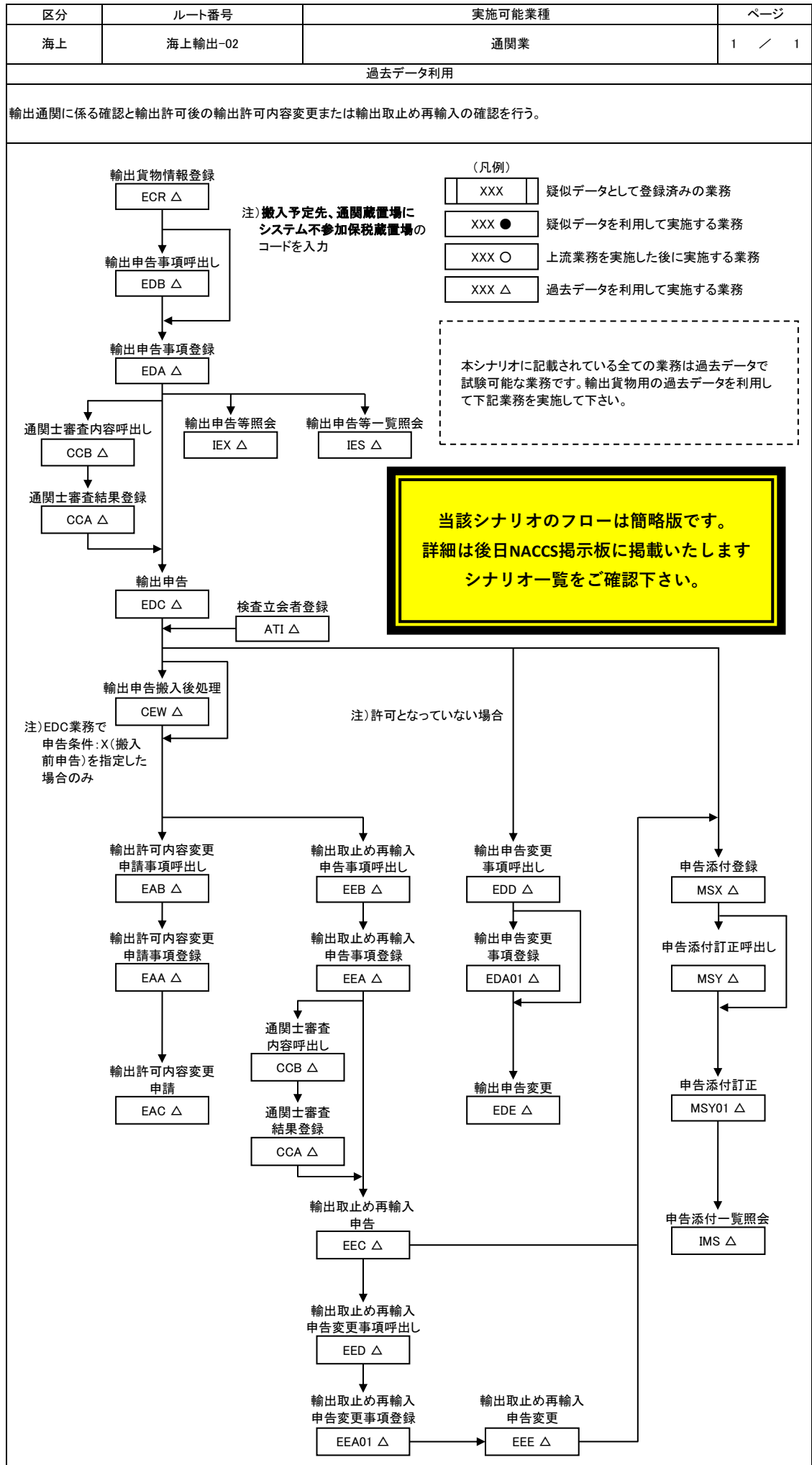
区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
海上	海上輸入-05	CY	1 / 1

疑似データ利用

船卸確認登録、貨物取扱登録に係る確認を行う。







業務シナリオ(バンニング、ACL)

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
海上	海上輸出-09	保税蔵置場	1 / 1

過去データ利用

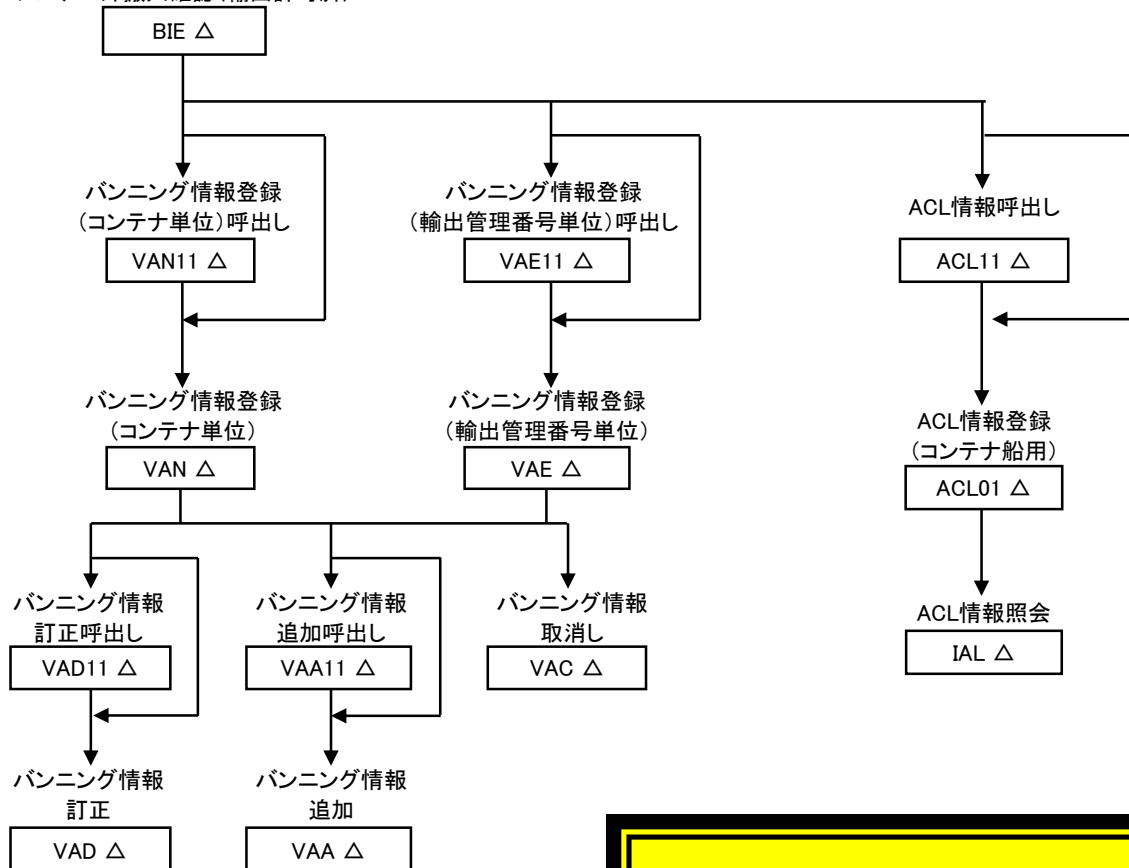
システム外搬入(輸出許可済)からバンニング情報登録及びACL情報登録の確認を行う。

本シナリオに記載されている全ての業務は過去データで試験可能な業務です。
輸出貨物用の過去データを利用して下記業務を実施して下さい。

(凡例)

XXX	疑似データとして登録済みの業務
XXX ●	疑似データを利用して実施する業務
XXX ○	上流業務を実施した後に実施する業務
XXX △	過去データを利用して実施する業務

システム外搬入確認(輸出許可済)



当該シナリオのフローは簡略版です。
詳細は後日NACCS掲示板に掲載いたします
シナリオ一覧をご確認下さい。

業務シナリオ(船積)

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
海上	海上輸出-10	CY	1 / 1

疑似データ利用

船積情報登録に係る確認を行う。

疑似データは、輸出コンテナ貨物として破線より上の業務が事前実施されています。
破線より上に記載されている全ての業務に関しては、実施する必要がありません。

(凡例)

XXX	疑似データとして登録済みの業務
XXX ●	疑似データを利用して実施する業務
XXX ○	上流業務を実施した後に実施する業務
XXX △	過去データを利用して実施する業務

システム外搬入確認
(輸出許可済)

BIE

バンニング情報登録
(コンテナ単位)

VAN

CY搬入確認登録

CYA

船積情報登録
CLR ●

注)「積コンテナ情報登録」
積コンテナ・船積区分:B
処理区分:E

船積情報登録呼出し

CLR11 ○

船積情報登録
CLR ○

注)「船積登録・終了」
積コンテナ・船積区分:C
処理区分:E

船積情報変更
CLD ○

船積確認登録
CCL ○

船積コンテナ情報照会

ICI ●

注)照会種別A(コンテナ情報)、
B(船積可能コンテナ一覧情報)
及びD(積載船舶差異情報)での
照会が可能